



2026年度『マッセ・市民セミナー』泉州ブロック研修

誰もが住みたい地域で共に暮らせる共生社会へ ～疾患や障害を持つ子どもと家庭への支援～

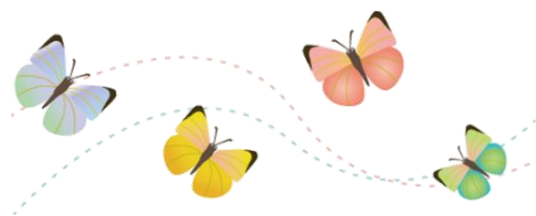
私たちは、ややもすると健康な人のペースに合わせることを、障害のある人に求めてきたこともあったのでは？そこには「できることは素晴らしいこと」という考え方がベースにあり、その裏には「できないことはダメなこと」という価値観が隠れていることもあります。末永先生の保育園では「できないことはダメなこと」ではなく、いろんな人がいる前提でルールや環境を考えましょうという発想で過ごされています。医療的なケアが必要な子ども、障害や発達の遅れがある子ども、健康や発達に心配の少ない子ども、いろんな子が一緒に過ごしています。子どもたちは、障害の有無に関わらず、ひとりひとりの特性や発達状況を鑑みた配慮がなされています。

「いろんな人と共に生きるとはどういうことか？」という問いのヒントが見つかるかもしれません。末永さんが実践されている“共生保育”とはどのような保育なのかについて、学んでいきましょう。



■プロフィール：

看護師として大学病院・こども病院に勤務後、出産退職を経て「医療的ケア児や障害児とともに育つ」認可外保育施設を2004年に開設。
現在は保育士兼看護師として認可保育所・小規模保育事業・障害児通所支援事業を運営しつつ、保育士養成校の実務家教員を務める。



■ 講師 末永 美紀子(すえなが みきこ) 氏
(NPO法人こどもコミュニティケア代表理事)

■日時：8月28日(金)

第1部 14:00～14:30
大阪府福祉部による
情報提供(各ブロック共通)

第2部 14:30～16:30
マッセ・市民セミナー
(ブロック研修)

■会場：忠岡町役場(シビックセンター)

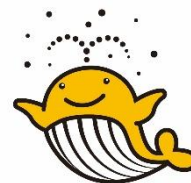
本館3階 研修室1・2

■募集人数：30名(参加費：無料)



<申込> 各市町村研修担当者を通じてお申し込みください

泉州ブロック合同研修
申込締切（8月7日）



2026年8月28日（金）
誰もが住みたい地域で共に暮らせる共生社会へ
～疾患や障害を持つ子どもと家庭への支援～

会 場	忠岡町役場(シビックセンター)本館 3 階 研修室1・2
595-0805 大阪府泉北郡忠岡町忠岡東 1-34-1	
・南海本線「忠岡駅」下車 東へ約 500 メートル	

会場

